

なりました。その後、二人の老婆ろうばの宿やどへはだれも泊とまらなくなつたそうです。

その童子は、村の鎮守ちんじゆさまの化身けしんであつたといわれています。また、石いしの枕まくらは上荒井の真福寺に今も残っています。

